

No.	団体(事業)名称	代表者等職氏名	送信メールアドレス	送信日	回答日	団体会所在地	ホームページ	業種
1	安達法律事務所	安達 悠司	adachi@adachi-kyoto.com	1月9日	1月31日	京都府京都市中京区三本木五丁目4	http://adachi-kyoto.com/	弁護士
2	伊賀良建設株式会社	取締役 田中 千勝	tanaka@igara.co.jp	1月9日	1月18日	長野県飯田市上殿岡5-1	http://www.igara.co.jp/	建設
3	一般社団法人神楽	代表理事 川満 雄起	wintermute090@gmail.com	1月9日		東京都新宿区新宿2-8-1新信セブンビル501		コミュニティ
4	一般社団法人やまと経営者連盟	代表理事 古賀 真	mg-koga@taikaitren.or.jp	1月9日	1月12日	東京都渋谷区恵比寿4丁目20番3号恵比寿ガーデンプレيستアワー		経済事務
5	エコヴァルツ ウィズ アプリカンエレファント	近藤 ナオ	asobot.nano@gmail.com	1月9日				コミュニティ
6	オリエンタル馬事産業株式会社	代表取締役 村上 篤	atsushi.moneytalks@gmail.com	1月9日	1月18日	静岡県御殿場市印野810		馬術クラブ
7	株式会社エムズクリエイティブ	代表取締役 小松原 一高	k.komatsubara@ms-create.co.jp	1月9日		大阪府大阪市都島区中野町4丁目20番2-1203号		経済、事業承継
8	株式会社三喜堂	代表取締役 福島 聡一郎	soutpuchi@icloud.com	1月9日	1月9日	東京都足立区竹の塚1丁目18番10号		整体
9	株式会社むすび	代表取締役 大村 奈未	omura@musubi-wa.co.jp	1月9日	1月9日	兵庫県伊丹市野間2-5-17-102	https://instagram.com/musubi	文化教育
10	株式会社明成孝橋美術	孝橋 悦達	yoshinobu@ideapot.co.jp	1月9日	1月23日	大阪府大阪市天王寺区清水谷町12	http://ideapot.co.jp/	広告
11	クボタ歯科醫院	久保田 敦	akubota@mocha.ocn.ne.jp	1月9日		愛媛県松山市道後湯の町4-15		医療
12	国際共生創成協会 熊野飛鳥むすびの里	代表 荒谷 卓	musubi.oyajii@gmail.com	1月9日	1月12日	三重県熊野市飛鳥町小阪150	https://musubinossato.jp/	農・学・武 教育
13	株式会社ビスタワークス研究所	代表取締役 大原 光榮	ohrkns@gmail.com	1月9日	1月29日	高知県高知市南川添2番5号	www.vistaworks.co.jp	教育
14	株式会社A-STYLE	代表取締役 小路 晃	smallroad74@hotmail.com	1月9日		富山県富山市桜町1-4-20	http://www.ap-suwa.jp	飲食
15	株式会社オートプロザテック	代表取締役 河西 進	kasai@ap-suwa.com	1月9日	1月9日	長野県諏訪市四賀2354-1		自動車販売、整備、損保取扱
16	株式会社賀正軒	取締役 福田 泰三	fukuda@nshkk.ne.jp	1月9日	1月9日	兵庫県神戸市灘区船通4-6-10		飲食
17	株式会社廣和技研	代表取締役 畑尾 幸治	kouji.hatao@kowagiken.jp	1月9日	1月10日	兵庫県神戸市兵衛区遠矢浜町4-16		建設
18	有限会社フロンティアジャパン	代表取締役 白山 徳彦	norikazucoco@icloud.com	1月9日	1月18日	静岡県富士市富士見台7-4-6	http://frontier-j.com/	ゲーム機リース
19	有限会社目見田商事	代表取締役 目見田 純也	memida.jyunya@gmail.com	1月9日	1月10日	兵庫県三塚市高司2-16-15	https://himawari-ss.com	CS
20	民草の和をつなぐ会 大阪	代表 宮平 崇	miyahira@popcorn-papa.com	1月9日	1月18日	大阪府大阪市中央区上町1-3-10		勉強会
21	民草の和をつなぐ会 東京	代表 桂田 裕司	iyasakanihon@gmail.com	1月9日	1月9日	東京都青梅市新町7-43-12		勉強会
22	知聡美塾	代表取締役 原 綾子	info@absinc.jp	1月9日				勉強会
23	塚本建築	塚本 修	a03457003@gmail.com	1月9日		香川県仲多度郡まんのう町炭所西1906		建築、農
24	成木農園	永井 実香	nagaimika.3629@gmail.com	1月9日		東京都板橋区加賀-14-1-421		農
25	農業生産法人 有限会社新緑組	取締役 岡本 重明	sousei.tahara@gmail.com	1月9日	1月10日	愛知県田原市浦町川向299番地		農作物卸売小売
26	ひでむす	植木 秀子	okage@hidemusuu.com	1月9日	1月9日	東京都新宿区百人町4-4-16-520		文化教育
27	ひの心を継ぐ会	代表 三浦 夏南	milankonan501@yahoo.co.jp	1月9日	1月21日	愛媛県西条市上市甲720-1	http://ehime-hinokai.com/	農、勉強会
28	有限会社ars	代表取締役 朝見 剛彦	t.asami@ars-japan.co.jp	1月9日	1月9日	兵庫県伊丹市池尻6-269	http://ars-japan.co.jp/index.j	農
29	有限会社アンシャンテ	代表取締役 小野 学	onomanabu@gmail.com	1月9日	1月21日	千葉県松戸市秋山3丁目2番地の2	http://www.onomanabu.com/	不動産
30	有限会社Together	取締役 長島 茂太郎	s.nagashima@togethercold.com	1月9日	1月10日	東京都練馬区光が丘2-10-5-1403号		古物商、ヨガクラブ

16/30 回答あり



ご質問用紙

【ご質問事項】

- 1 参加団体名 安達法律事務所
- 2 代表、責任者、経営者の方のお名前 安達悠司
- 3 団体の構成人数（おおよその人数でかまいません） 2名
- 4 団体の設立時期（創業時期） 平成24年2月
- 5 我が国の伝統文化慣習に由来する、社是、社訓、経営理念、経営哲学、運営方針その他団体の規範を明文化しておられますか。

明文化していると答えられた方は、その文書の名前・内容・作成時期を回答してください。

「事務所理念」、平成26年ころ作成

個人が、自らの真の自由を取り戻し、力を発揮するために、
人々が、親愛の情をもって、相互に助け合い、共に生きるために、
貧富を問わず、時の権力におもねることなく、
法律に関係するあらゆる役務の提供を通じて、
人類の幸福と社会の発展のために貢献します。

- 6 5で、明文化していないと答えられた方は、我が国の伝統文化慣習との関係で、どのような価値観・考え方に基づいて団体を運営・経営しておられますか。
できるだけ簡潔、具体的にお答えいただけますと幸いです。

- 7 5・6でご回答いただいた団体規範・価値観・考え方は、何に由来していますか。元となった体験、人との出会い、読んだ書籍や文書、共感した言葉や座右の銘など、きっかけとなったものを教えてください。

日本に昔から息づいている自立、共生、不屈の精神、従前勤めていた法律事務所の理念、弁護士の道、盛和塾の考え方などが基になっています。

差出人: 田中 千勝 <tanaka@igara.co.jp>
送信日時: 2023年1月18日水曜日 9:51
宛先: adachi.ttl@nifty.com
件名: 質問の回答

2

安達法律事務所
安達様

いつもお世話になります。

質問の回答

1. 参加団体名
伊賀良建設株式会社
2. 代表者
小室一平
3. 団体の構成人数
約 40 名
4. 設立時期
1948年
5. 社訓（約40年ほど前に作られたと思われる。）

一、企業も一市民であるとの自覚のもとに、
地域や社会への環境を通して
社会的責任を果たし、
存在価値のある企業を目指す。

二、会社の明日を創造する力=人材
をいくせいすべく
社員一人一人の個性と能力を
生かした人的開発に努める。

三、会社と社員の相互信頼を基調に
愛社精神を育み、
各々が誇りと責任を持って
業務に邁進する。

7. 由来は不明

以上です。
よろしく願いいたします。

田中千勝

.....

伊賀良建設(株)

〒395-0153

長野県飯田市上殿岡 5-1

TEL 0265-25-7320 FAX 0265-25-5022

E-mail tanaka@igara.co.jp

.....

差出人: 古賀@大経連 <ma-koga@daikeiren.or.jp>
送信日時: 2023年1月12日木曜日 10:37
宛先: adachi.ttl@nifty.com
件名: Re: 社是、社訓等調査のご協力をお願い（日本自治集団）

④

安達さま

お世話になります。
やまと経営者連盟の古賀です。
ご依頼の件、下記にて回答いたします。

【ご質問事項】

1 参加団体名

一般社団法人やまと経営者連盟

2 代表、責任者、経営者の方のお名前

古賀 真(代表理事)

3 団体の構成人数（おおよその人数でかまいません）

50名前後(令和4年12月末現在)

4 団体の設立時期（創業時期）

令和4年1月

5 我が国の伝統文化慣習に由来する、社是、社訓、経営理念、経営哲学、運営方針その他団体の規範（ルール）を

明文化しておられますか。明文化しておられる方は、その文書の名前・内容・作成時期を回答してください。

明文化している

名前（定款、HP、紹介動画等）

内容（我が国日本の真の独立、大調和社会の実現、やまと民族の解放）

作成時期 令和4年

6 5で、明文化しておられない方は、我が国の伝統文化慣習との関係で、どのような価値観・考え方に基づいて団体を

運営・経営しておられますか。できるだけ簡潔、具体的にお答えいただけますと幸いです。

(N/A)

7 5・6でご回答いただいた団体規範・価値観・考え方は、何に由来していますか。元となった体験、人との出会い、

読んだ書籍や文書、共感した言葉や座右の銘など、きっかけとなったものを教えてください。

(今までの私の人生の全て)

回答は以上となります。

参考までに紹介動画のURLを貼りますので、よろしければ安達さんもお覧になってみてください。

(現在の私の立場上、不特定多数への拡散はご遠慮ください)

動画視聴ページ | やまと経営者連盟
introduction.daikeiren.or.jp



以上、どうぞよろしく願いいたします。



一般社団法人やまと経営者連盟(大経連)

代表理事：古賀 真 (Makoto Koga)

Mail : ma-koga@daikeiren.or.jp

Tel : 080-6510-6510

HP : <https://daikeiren.or.jp>



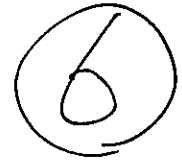
2023/01/09 16:29、adachi.ttl@nifty.comのメール:

一般社団法人やまと経営者連盟 代表理事 古賀 真 様
(日本自治集団 参加団体 各位にお送りしております。)

いつも大変お世話になっております。

さて、昨月の日本自治集団の総会において「グローバリズムの浸潤を抑止し、我が国の文化・風土・伝統的価値観の再生を推進」という戦略目標が決定され、憲法規範部会は、「集団内秩序の調査」事業を行うことが決定しました。

差出人: Atsushi Murakami <atsushi.moneytalks@gmail.com>
送信日時: 2023年1月18日水曜日 21:36
宛先: adachi.ttl@nifty.com
件名: オリент馬事産業の村上です



安達悠司様

前略

はじめまして。

オリент馬事産業の村上篤と申します。

今後とも宜しくお願い致します。

日本自治集団の社訓、社是調査のお尋ねにつき、回答をお送りします。

宜しくお願い致します。

1 参加団体名

オリент馬事産業株式会社
(乗馬クラブ オリент馬事センター)

2 代表者名

代表取締役 村上 篤

3 構成人数

社員 10 名
乗馬クラブ会員数 45 名

4 設立時期

平成 7 年 7 月 7 日

5 社是、社訓の明文化なし

6 経営理念

経営理念としては、設立当初より明確なものがあります。

オリент馬事産業株式会社は私が 27 歳の時に設立した会社ですが、当時より「西洋に起こった科学技術文明は人間の暮らしを物質的に便利にただけで、人類の精神の進歩には何ら貢献しておらず、むしろそれによって人間精神は荒廃の危機に瀕している。

現代都市文明の中で暮らす現代人は、ただ消費生活に明け暮れるばかりとなり、「真の生産」というものが何であるかが分からなくなっているのではないか？」

「そういう中で突入していく 21 世紀において人類がどういうあり方をすべきか？という問いに対する答えは西洋の中にはなく、東洋、更に言えば日本文明、日本人的の死生観、世界観にその答えの鍵があるのではないか？」

という思いが非常に強くあり、

そういう意味で

東洋、日本、大東亜という意味を込めて

「オリент」とし、

馬の事を元として、有形、無形の様々な意味、価値の「真の生産」をしたい、と、

「馬事」

「産業」

としまして、

オリエント馬事産業株式会社

という社名にしました。

お恥ずかしい限りで、設立当初の理想の100分の1も実現できぬまま今日に至っておりますが、以上は設立当時に私の抱いた、間違いのない根底ある思いであり、どれ位実現できた、できぬは別として、以来30年余り、当時の思いを寸分もぶれる事なく持ち続けて今日まで活動してきてはおります。

特別に他者に対して訴えるべき社訓、社是は作ってきておりませんが、私が高年ならぬ自分自身に対して強烈に訴えるべきもの～つまり座右の銘のようなもの～は若い頃より当然ありまして、それを変わりにお知らせします。

私がこの言葉を持って我が人生を立たんと決意した、21歳の頃よりの座右の銘

「天地の間に己一人生きてあると思ふべし」

(中江藤樹)

20代後半より加わった座右の銘

「堯舜孔子の道を明らかにし、西洋器械の術を尽くさば 何ぞ富国に止まらん 何ぞ強兵に止まらん 大義を四海に布かんのみ

心に逆らう事あるも 人を尤(とが)むる事なかれ 人を尤むれば徳を損ず

為さんと欲するところあるも 心に正むる事なかれ 心に正むれば事を破る

君子の道は身を修むるにあり」

(横井小楠)

30歳頃より

「これを思い これを思い これを思つて通ぜずんば 鬼神まさにこれを通ぜんとす」

(荻生徂徠)

40歳頃より加わった座右の銘

「君子安くして危うきを忘れず 存して亡ぶるを忘れず 治りて乱るるを忘れず ここを以て身安くして国家保つべきなり」

(易経)

昨年、渡部悌治さん著「ユダヤは日本に何をしたか」を読み、最も深い部分で魂をつき動かされる思いをしまして、以来、新たな座右の銘が一つ加わりました。

その序文に出てくる、渡部悌治さんの師である渥美勝さんの御言葉です。

「日本人として、この生命をもって何に捧げようかを己に問え！」

少し長くなってしまいましたが、以上です。

今後とも何卒宜しくお願い致します。

敬具

オリエント馬事産業 村上

差出人: 明成孝橋美術 孝橋悦達 (Yoshinobu Takahashi) <yoshinobu@ideapot.co.jp>
送信日時: 2023年1月23日月曜日 14:29
宛先: adachi.ttl@nifty.com
件名: RE: 社是、社訓等調査のご協力をお願い (日本自治集団)



安達法律事務所 安達悠司さま

明成孝橋美術の孝橋です。

ご連絡いただきまして、ありがとうございます。

社是、社訓等々、そんなに立派なものはありませんが、

社風と言われるような空気感の中に大事にしているモノコトがあります。

そのほとんどはミーティングなどで何度も何度も繰り返し伝えているような内容です。

『ありがとう』と言われるような仕事をする事で、お互いに循環が生まれ、

最終的には私達の存在意義・自分自身に繋がると考えています。

うまく論理立てて明文化できておらず恐縮ですが、

ご質問の現況に関しては以下の通りとなります。

どうぞ、よろしくお願い致します。拝

【ご質問事項】

1 参加団体名

(株式会社明成孝橋美術)

2 代表、責任者、経営者の方のお名前

(孝橋悦達)

3 団体の構成人数 (おおよその人数でかまいません)

(15) 名

4 団体の設立時期 (創業時期)

(1984) 年 (11) 月ころ

5 我が国の伝統文化慣習に由来する、社是、社訓、経営理念、経営哲学、運営方針その他団体の規範 (ルール) を

明文化しておられますか。明文化しておられる方は、その文書の名前・内容・作成時期を回答してください。

名前 (「ありがとう」が沢山集まるモノづくり、コトづくりを目指して。)

内容 (会社案内での代表メッセージとして明文化。ありがとうの循環が私達の存在意義に繋がる)

作成時期 (2019) 年 (4) 月ころ

6 5で、明文化しておられない方は、我が国の伝統文化慣習との関係で、どのような価値観・考え方に基づいて団体を

運営・経営しておられますか。できるだけ簡潔、具体的にお答えいただけますと幸いです。

(初代・二代目が大事にしてきた考え方 (三方よし) などをミーティングなどで伝えて行っている)

7 5・6でご回答いただいた団体規範・価値観・考え方は、何に由来していますか。元となった体験、人との出会い、

読んだ書籍や文書、共感した言葉や座右の銘など、きっかけとなったものを教えてください。

(商品開発を教えていただいた先生から循環の話(三方よし)の話を学んだ、その基軸は松下幸之助です)

From: adachi.ttl@nifty.com <adachi.ttl@nifty.com>

Sent: Monday, January 9, 2023 4:29 PM

To: yoshinobu@ideapot.co.jp

Subject: 社是、社訓等調査のご協力をお願い(日本自治集団)

株式会社明成孝橋美術 孝橋 悦達 様

(日本自治集団 参加団体 各位にお送りしております。)

いつも大変お世話になっております。

さて、昨月の日本自治集団の総会において「グローバリズムの浸潤を抑止し、我が国の文化・風土・伝統的価値観の再生を推進」という戦略目標が決定され、憲法規範部会は、「集団内秩序の調査」事業を行うことが決定しました。

この事業は、集団内の自律的規範(憲法)を作成するための第一歩として、参加団体の皆様がどのような「団体規範(団体のルール)」や「価値観」に基づき運営・経営をされているかを調査することから始めようとするものです。

参加団体の皆様が鋭意取り組んでおられる具体的な実践の中に、共通するものや、固有のものなど知見の集積を図りたいと考えております。

そこでお忙しいところ恐縮ですが、以下のご質問用紙にご回答いただきたく存じます。

1月31日(月)までにご回答いただけると幸いです。

何卒よろしくお願い申し上げます。

記

【ご質問事項】

1 参加団体名

()

2 代表、責任者、経営者の方のお名前

()

3 団体の構成人数(おおよその人数でかまいません)

()名

4 団体の設立時期(創業時期)

()年()月ころ

差出人: アラヤタカシ <musubi.oyaji@gmail.com>
送信日時: 2023年1月12日木曜日 19:57
宛先: adachi.ttl@nifty.com
件名: Re: 社是、社訓等調査のご協力のお願い (日本自治集団)

12

安達さん

ご苦労様です。

むすびの里代表荒谷です。

以下、アンケートの回答です。

【ご質問事項】

1 参加団体名

(熊野飛鳥むすびの里)

2 代表、責任者、経営者の方のお名前

(荒谷卓)

3 団体の構成人数(おおよその人数でかまいません)

(5名)名

4 団体の設立時期(創業時期)

(平成 31)年(11)月ころ

5 我が国の伝統文化慣習に由来する、社是、社訓、経営理念、経営哲学、運営方針その他団体の規範(ルール)を

明文化しておられますか。明文化しておられる方は、その文書の名前・内容・作成時期を回答してください。

(明文化しています)

名前(神武天皇詔)

内容(橿原建都の詔)

作成時期()年()月ころ

6 5で、明文化しておられない方は、我が国の伝統文化慣習との関係で、どのような価値観・考え方に基づいて団体を

運営・経営しておられますか。できるだけ簡潔、具体的にお答えいただけますと幸いです。

()

7 5・6でご回答いただいた団体規範・価値観・考え方は、何に由来していますか。元となった体験、人との出会い、

読んだ書籍や文書、共感した言葉や座右の銘など、きっかけとなったものを教えてください。

(日本 の起源と認識しているから)

2023 年 1 月 9 日(月) 16:36 <adachi.ttl@nifty.com>:

国際共生創成協会 熊野飛鳥むすびの里 代表 荒谷 卓

(日本自治集団 参加団体 各位にお送りしております。)

いつも大変お世話になっております。

さて、昨月の日本自治集団の総会において「グローバリズムの浸潤を抑止し、我が国の文化・風土・伝統的価値観の再生を推進」という戦略目標が決定され、憲法規範部会は、「集団内秩序の調査」事業を行うことが決定しました。

この事業は、集団内の自律的規範(憲法)を作成するための第一歩として、参加団体の皆様がどのような「団体規範(団体のルール)」や「価値観」に基づき運営・経営をされているかを調査することから始めようとするものです。

参加団体の皆様が鋭意取り組んでおられる具体的な実践の中に、共通するものや、固有のものなど知見の集積を図りたいと考えております。

そこでお忙しいところ恐縮ですが、以下のご質問用紙にご回答いただきたく存じます。

1月31日(月)までにご回答いただけると幸いです。

何卒よろしくお願い申し上げます。

差出人: KSN OHARA <ohrksn@gmail.com>
送信日時: 2023年1月29日 日曜日 15:52
宛先: adachi.ttl@nifty.com
件名: ビジョン等を送ります。
添付ファイル: ビスタワークス研究所、ネットヨタ南国ビジョン、理念等資料.pdf

13

すみません、おそくなってしまいました。

【ご質問事項】

1 参加団体名

(日本示道塾・株式会社ビスタワークス研究所・ネットヨタ南国株式会社)

2 代表、責任者、経営者の方のお名前

(大原光泰:ビスタワークス研究所代表取締役社長、ネットヨタ南国では非常勤取締役)

3 団体の構成人数(おおよその人数でかまいません)

(ビスタワークス研究所 8 名、ネットヨタ南国 160 名)

4 団体の設立時期(創業時期)

(ビスタワークス研究所 2010 年 10 月、ネットヨタ南国 1980 年 4 月)

5 添付のとおり

7我が国の香油文化と伝統、自然の摂理に則り、地域社会の繁栄に資する事を第一義として社員、顧客およびステイクホルダーの幸福(幸福)を追求する。

追記

3 月頃から京都で示道塾を立ち上げます。

ご一緒いただけると望ましいと思われるお知り合いなどいらっしゃれば是非ご紹介ください。

※資料をお送りする手配を致します。

★こどものこどものそのこどもたちに輝く日本を引き継ぐ



【示道塾・立志塾・克己塾】

株式会社 ビスタワークス研究所

ネットヨタ南国株式会社

大原光泰 KOSHIN OHARA

<http://www.vistaworks.co.jp> ohara@vistanetz.com

Phone 088-884-5118(直通)

780-0082 高知市南川添 2-5(ビスタワークス研究所)



ネットヨタ南国が大切にすること
経営理念(コア・バリュー)

～ 全社員を人生の勝利者にする ～

1. 自然の摂理を尊重し、原理を踏まえた組織づくりを目指す
2. 倫理と道徳を重んじ、人間性尊重の企業を目指す
3. 社員の主体性と調和で織りなされる、「和」の風土づくりに挑戦する

1

ネットヨタ南国が大切にすること
経営ビジョン

私たちネットヨタ南国は、お客様、地域社会に唯一無二の価値を提供します。

それは、自動車にまつわる生活領域に限らず、お客様や地域の幸福を増進するためのあらゆる問題解決を提供していくこと。「なくてはならない」と語り継がれ、社会に善い影響の輪を広げる組織として、揺るぎなく存在し続けます。

そしてその過程を通じ、全社員の「人生の勝利」を実現していくことを私たちのビジョンとします。

2

ネットヨタ南国行動指針(心構え)
ビジョンを経営理念に基づき実現するために、次の3つの指針に添って言動を選択します

～ 明朗快活な社員が集う、

進化し続ける愉快な会社であるために～

1. 真のお客様サービスを創造、実践します
2. 「考える、発言する、行動する、省察する」の成長サイクルを回し続けることで、社員互いに人間性を磨き合い、人間としての器を大きくします
3. 志を同じくするパートナー企業と強く深く連携し、社会の繁栄に貢献するための協働を推し進めます

3

ピスタワークス研究所 士魂錬成

大義 私たちの存在意義

子どもの子どもの
その子どもたちに
耀く日本をつなぐ

4

ピスタワークス研究所 士魂錬成

義命 大義に基づくミッション

～ひとり光る、みな光る～

私たちは「人が和する互惠互助の社会」を再生することで、子どもたちの未来を護る。

まず、十人に一人の「士」が光を放つこと。日本人の特質である健全なる調和を実現するために、勇気を以て発動、実践躬行する士を覚醒させることが私たちの義命である。

5

ピスタワークス研究所 士魂錬成

理念 私たちが大切にすること

凡事一流

人間は、【己】を求め続けることで、【我】を脱ぎ棄て、固有の【いのち】を発動する。
【選択】が立ち現われたとき常に一流を択ぶ。
その実践躬行により幸福な人生を実現する。

6

交流原則【陽訓】

仁 相手の心に立ちその力となる
義 己の信念から勇気を発動する
誠 本心に根差した言動態を致す
和 相手の個性を尊重し共創する

7

錬成原則【陰訓】

學 よく省察し學ぶ
習 學びを能力化する
禮 場を浄め整える
體 心身を強く保つ

8

補足資料

9

ISM Core Value

1. 経営理念(中核的価値観)

事業活動を遂行するうえで、常に、
絶対的に大切にす不変の信条。
社員全員で共有し、それに基づいて
中今の言動態を選択する原則。

10

Purpose

2. パーパス(大義)

自社の存在意義。人類のニーズをいかに満たし、社会や世界にどんな影響力を発動するのか。

- ・ 1、2行程度の短さで、シンプルかつ100年間耐えられる内容表現が理想。
- ・ 社員たちが取り憑かれたように追求するもの。
- ・ 偉大なる会社のパーパスは、珍しくはあるが新しいとは限らない。他社と同じでもよい。

11

Mission

3. ミッション(使命)

いつまでに何を成し遂げるかを表す、
目覚ましくも大胆な挑戦目標(〇!Vision)。

- ・ 競争優位性そのものであるため、独創性、独自性が必要。
- ・ 社員の挑戦エネルギーを集中させる内容
- ・ 簡潔、明快、野心的、高揚する、揺さぶる、余計な説明のいらぬ明確なゴール。
- ・ 完遂したらパーパスに立ち返って次のミッションを策定する(10年で再構築)

12

Strategy

4. 戦略（最長5年が適当）

ミッションを達成するための道筋と方法論

- ・ 戦略はビジョン(ミッション)に直結する。最初にビジョンがなければ、戦略を立てようがない。
- ・ 自社の強みと独自性ある能力を最大活用、強化するものでなくてはならない。
- ・ 現実的、実践的であること。内部的制約(財務資本と知的資本)と外部要因を考慮に入れること。
- ・ 固く決めて主体性や創意工夫、柔軟さ、革新の機会を取り上げるようなものにしなないこと

13

喜ぶ人を増やすことが事業目的

①特有の社会的使命を帯びた機能を全うすること

②組織メンバーの生産的な働きによる自己実現を達成すること

③社会的問題解決に貢献すること

※利益追求など組織の固有利益に固執するのではなく社会に貢献する

14

差出人: (株)廣和技研 畑尾 幸治 <kouji.hatao@kowagiken.jp>
送信日時: 2023年1月10日火曜日 6:29
宛先: adachi.ttl@nifty.com
件名: RE: 社是、社訓等調査のご協力のお願い (日本自治集団)

17

安達様

いつもお世話になっております。
質問内容について、回答いたします。

1 参加団体名

(株式会社 廣和技研 かぶしきがいしゃ こうわぎけん)

2 代表、責任者、経営者の方のお名前

(畑尾 幸治 はたお こうじ)

3 団体の構成人数 (おおよその人数でかまいません)

(8) 名

4 団体の設立時期 (創業時期)

(1988) 年 (12) 月ころ

5 我が国の伝統文化慣習に由来する、社是、社訓、経営理念、経営哲学、運営方針その他団体の規範 (ルール) を

明文化しておられますか。明文化しておられる方は、その文書の名前・内容・作成時期を回答してください。

(明文化している)

名前 (社訓、経営理念、経営哲学、運営方針)

内容 (社訓 人の三倍努力して、人の三倍仕事して、人の三倍気を遣う、そして嘘をつかない。)

作成時期 (2023) 年 (1) 月ころ

内容 (経営理念 感動は、創造、品質、革新)

作成時期 (2012) 年 (7) 月ころ

内容 (経営哲学 総合リニューアル企業として、常に新技術、新技法を研究し、不可能を可能にする。客心に立ち、決められた品質を遵守し、美しい仕上がりを常に心がけ、お客様満足に貢献します。全社員は、積極的に仕事に励み、家族との豊かな生活を創造し、家族との時間を大切にします。)

作成時期 (2012) 年 (7) 月ころ

内容 (運営方針 今期分 創造(人材採用への挑戦) 品質(施工能力の強化) 革新(社員教育及びコミュニケーションの強化))

作成時期 (2022) 年 (7) 月ころ

6 5で、明文化しておられない方は、我が国の伝統文化慣習との関係で、どのような価値観・考え方に基づいて団体を

運営・経営しておられますか。できるだけ簡潔、具体的にお答えいただけますと幸いです。

()

7 5・6 でご回答いただいた団体規範・価値観・考え方は、何に由来していますか。元となった体験、人との出会い、

読んだ書籍や文書、共感した言葉や座右の銘など、きっかけとなったものを教えてください。

(2012年に安田産業の安田会長と出会い、経営という考え方を教わった。その言葉が、社訓。経営理念の後についてくる創造とは、やさしい心、品質とは、けんきよな心、革新とは、かんしゃする心というものをいただいた。それ以外は、日々生きている中で、学び、考え、実践の中から、生まれてきている。)

感動は、創造・品質・革新

652-0866 神戸市兵庫区遠矢浜町 4-16

株式会社 廣和技研 畑尾 幸治

電話 078-652-0099 fax 078-652-0999

携帯 090-2042-4474

メールアドレス kouji.hatao@kowagiken.jp

ホームページ <http://www.kowagiken.jp/>

From: adachi.ttl@nifty.com <adachi.ttl@nifty.com>

Sent: Monday, January 9, 2023 4:41 PM

To: 株廣和技研 畑尾 幸治 <kouji.hatao@kowagiken.jp>

Subject: 社是、社訓等調査のご協力をお願い(日本自治集団)

株式会社廣和技研 代表取締役 畑尾 幸治 様

(日本自治集団 参加団体 各位にお送りしております。)

いつも大変お世話になっております。

さて、昨月の日本自治集団の総会において「グローバリズムの浸潤を抑止し、我が国の文化・風土・伝統的価値観の再生を推進」という戦略目標が決定され、憲法規範部会は、「集団内秩序の調査」事業を行うことが決定しました。

この事業は、集団内の自律的規範（憲法）を作成するための第一歩として、参加団体の皆様がどのような「団体規範（団体のルール）」や「価値観」に基づき運営・経営をされているかを調査することから始めようとするものです。

参加団体の皆様が鋭意取り組んでおられる具体的な実践の中に、共通するものや、固有のものなど知見の集積を図りたいと考えております。

そこでお忙しいところ恐縮ですが、以下のご質問用紙にご回答いただきたく存じます。

adachi.ttl@nifty.com

差出人: siray2@ca.thn.ne.jp
送信日時: 2023年1月18日水曜日 19:12
宛先: adachi.ttl@nifty.com
件名: FW: 社是、社訓等調査のご協力のお願い（日本自治集団）
添付ファイル: 社是・社訓等調査のご協力のお願い_R050109.docx; 無題の添付ファイル 00008.html

18

From: 白山徳彦 <norikazucoco@icloud.com>
Sent: Wednesday, January 18, 2023 6:24 PM
To: 白山 徳彦 <siray2@ca.thn.ne.jp>
Subject: Fwd: 社是、社訓等調査のご協力のお願い（日本自治集団）

iPhoneから送信

転送されたメッセージ:

差出人: adachi.ttl@nifty.com
日時: 2023年1月9日 16:41:56 JST
宛先: norikazucoco@icloud.com
件名: 社是、社訓等調査のご協力のお願い（日本自治集団）

有限会社フロンティアジャパン 代表取締役 白山 徳彦 様
（日本自治集団 参加団体 各位にお送りしております。）

いつも大変お世話になっております。

さて、昨月の日本自治集団の総会において「グローバリズムの浸潤を抑止し、我が国の文化・風土・伝統的価値観の再生を推進」という戦略目標が決定され、憲法規範部会は、「集団内秩序の調査」事業を行うことが決定しました。

この事業は、集団内の自律的規範（憲法）を作成するための第一歩として、参加団体の皆様がどのような「団体規範（団体のルール）」や「価値観」に基づき運営・経営をされていらっしゃるかを調査することから始めようとするものです。

参加団体の皆様が鋭意取り組んでおられる具体的な実践の中に、共通するものや、固有のものなど知見の集積を図りたいと考えております。

そこでお忙しいところ恐縮ですが、以下のご質問用紙にご回答いただきたく存じます。

1月31日（月）までにご回答いただけると幸いです。
何卒よろしくお願い申し上げます。

記

【ご質問事項】

1 参加団体名

(有限会社フロンティアジャパン)

2 代表、責任者、経営者の方のお名前

(白山徳彦)

3 団体の構成人数（おおよその人数でかまいません）

(3) 名

4 団体の設立時期（創業時期）

(2003) 年 (6) 月ころ

5 我が国の伝統文化慣習に由来する、社是、社訓、経営理念、経営哲学、運営方針その他団体の規範（ルール）を

明文化しておられますか。明文化しておられる方は、その文書の名前・内容・作成時期を回答してください。

(明文化している)

名前 (経営理念、社内規範)

内容 (経営理念（陰徳陽報）、社内規範の一つ（日本の伝統文化を大切にする）)

作成時期 (2017) 年 (5) 月ころ

6 5で、明文化しておられない方は、我が国の伝統文化慣習との関係で、どのような価値観・考え方に基づいて団体を

運営・経営しておられますか。できるだけ簡潔、具体的にお答えいただけますと幸いです。

()

7 5・6でご回答いただいた団体規範・価値観・考え方は、何に由来していますか。元となった体験、人との出会い、

読んだ書籍や文書、共感した言葉や座右の銘など、きっかけとなったものを教えてください。

(当時、会社が倒産危機の時にビスタワークス大原さんと出会い会社にとって大切にしている事を学び、また師匠と呼ばれる方々と出会いと学びが経営理念や社内規範に反映されている)

【提出先】

安達法律事務所 安達悠司 adachi.ttl@nifty.com

【期限】

令和5年1月31日（月）まで

以上

差出人: 目見田純也 <memida.jyunya@gmail.com>
送信日時: 2023年1月10日火曜日 10:11
宛先: adachi.ttl@nifty.com
件名: アンケート回答
添付ファイル: 第24期経営指針書.docx; 組織プロフィール-目見田商事.docx

19

お世話になります。アンケートの回答です。

よろしく申し上げます。

【ご質問事項】

1 参加団体名

(有限会社目見田商事)

2 代表、責任者、経営者の方のお名前

(代表取締役 目見田純也)

3 団体の構成人数(おおよその人数でかまいません)

(30)名

4 団体の設立時期(創業時期)

(2000)年(6)月ころ

5 我が国の伝統文化慣習に由来する、社是、社訓、経営理念、経営哲学、運営方針その他団体の規範(ルール)を

明文化しておられますか。明文化しておられる方は、その文書の名前・内容・作成時期を回答してください。

(明文化している→別資料添付)

名前(経営指針書)

内容()

作成時期(2012)年(毎年更新)月ころ

6 5で、明文化しておられない方は、我が国の伝統文化慣習との関係で、どのような価値観・考え方に基づいて団体を

運営・経営しておられますか。できるだけ簡潔、具体的にお答えいただけますと幸いです。

No

様

社 外 秘

第 24 期

自 2022年 11月 1日

至 2023年 10月 31日

経 営 指 針 書

The logo for MEMIDA, featuring the word "MEMIDA" in a bold, white, sans-serif font centered within a solid black rectangular background.

MEMIDA

会 社 名 有限会社目見田商事

第 24 期 経営指針書の発表にあたって

第 23 期はコロナウイルス感染症に伴うガソリン消費の減少により営業利益の圧迫に苦しめられた一年でした。また、世界的な半導体の供給不足による新車の在庫遅れも同じく悩まされました。この先も不透明な時代は続きます。しかし、私たちが積み上げて来た大切にする考え方が少しずつではありますが、私たちが信頼してくれている車検のお客様数の増加というカタチとして成果を上げて来ているのも事実です。

今期はかねてより切望していた新店舗の開店に向けて更なる人間関係の質の向上と団結を深めていきます。私たちがしさとは何？ なのかを日々の業務を通じて感じながら体現していくことでひとりひとりが人間的な成長を果たし、関わる方々へ感謝と貢献を広げていきます。会社で傍業ことが自分自身に矢印を向けて、本当の自分はどう？ 生きるのか？ 何の為に傍業のか？ 一度しかない人生。自分の『いのち』をどう果たすのか？ 更に向き合う一年とします。

業務においては、少数精鋭で負荷をかけると思いますが、仲間を信じて精一杯向き合っていきます。漢塾でいいじゃないか。暑苦しくてもいいじゃないか。私たちがらしく。そして、真の自分を探す為にもやってみましょう！

2022 年 11 月 1 日
代表取締役 目見田 純也

経営理念

全社員が自らの行動で誇りを持った
幸せな人生を実現します。

使命

- 私たちは、それぞれの長所・短所を理解し、助け合い思い遣る職場を実現します。【売り手善し】
- 私たちは満足より感動を追求します。【買い手善し】
- 私たちは人づくりを通じて『良い人間』を創ることで、いい影響力を繋ぎ社会に貢献します。【世間善し】

VISION

全社員が働くことを通じて人間力を向上し
地域社会の人々に貢献することで無くてはならない
企業となります。そして、より良い地域社会を次世代に
繋げていきます。

何の為に働くのか? 自分の を のか?

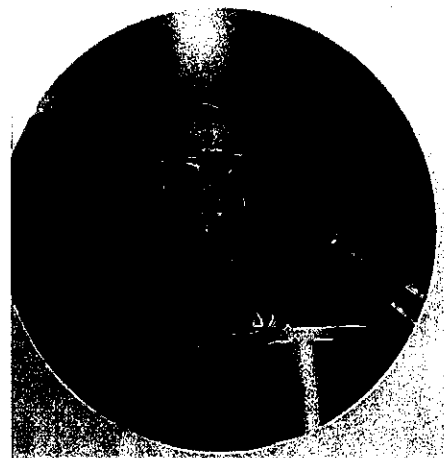
企業理念

全ての社員が自らの行動で誇り
を持った幸せな人生を実現する。

VISION

全社員が働く事を通じて人間性知能を磨き実践し地域社会に貢献することで無く
てはならない企業となる。そして、より良い地域社会を次世代につなげていく。





私たちは何処から来て何処へ行くのか？

私たちらしさとは？

この先が予測できない時代において、

私たちが一番大切にするのは『人』である。

社員の主体性を引き出し和を尊び

一人一人が自分の人生の生きる意義を胸に

日々精一杯仲間とお客様に向き合い

生ききる。

願ったことしか叶わない。

そんな私たちの取り組みを真摯に宝塚地域の方々に

発信していく。

会社を家族（家）と置き換え、

宝塚地域も一つの家族（家）と置き換える。

自分だけの満足を追求するのではなく、

自分の大切にしている方々へ感謝と貢献を

私たち日本人が本来大切にしてきた考え方、価値観を

私たちが仕事を通じて社会に発信していく。

私たちが輝く未来を創っていく。

私たちは挑戦を諦めず、私たちの可能性に掛ける。

それが、いつまでも続く私たちの存在だ。

「どういう価値を目指しているか」

●企業の成り立ちから現在まで

1995年 先代社長目見田友義が奈良県にガソリンスタンド1号店をオープン

→商圏内の同業他社より15円/リットル安い販売価格戦略を取り顧客の支持を得る。

1999年 京都府にガソリンスタンド2号店をオープン

→所属する販売店グループにおいてタイヤ販売数日本一となり販売手法を業界で複数回講演して広める。

2003年 兵庫県にガソリンスタンド3号店（宝塚ひまわりサービスステーション）をオープン

→販売量を重視し、社員はないがしる状態で離職が相次ぐ

2005年車検、自動車保険、钣金、故障整備などメンテナンスをガソリンスタンドの敷地内で始める。

→現社長目見田純也が将来に危機を感じ新たに自動車のメンテナンスを扱うことで顧客に価格でなく人柄で選ばれる企業づくりを目指す。

2010年 先代社長が病気の為に奈良と京都のガソリンスタンドを閉店する。

→残った宝塚の店舗収益で先代社長達の役員報酬や経費、負債の返済を賄うようになる。

→ガソリンスタンド業界で取材、ベンチマーキングを多数受けるも、社内では未だ離職が相次ぐ

2013年 神戸市に自動車整備工場をオープンする。

→収益拡大を狙い整備工場をオープンさせるも、社内の人間関係は最悪な状態

2016年 債務超過に陥り経営危機に際して『社員の幸福実現』を掲げる。

→顧客だけでなく社員重視の取り組みを始める。最初社員は誰も信じて無かったが、諦めずに続ける。

2019年 大学生の新卒採用開始を機会に『人づくり』=働く目的は人間的な成長と定める。

→働く意義と生きる意義をより深く省察する。

2021年 社員ひとりひとりが自分の人生をどう？ 生きるのかを定めて共有する（立命宣言）。

→朝礼でのスピーチなどを通じて日々自分自身の使命を意識して働くようになる。

2023年 新店舗オープン予定（モノだけでなく体験を提供する）

→地域の事業者とイベントを通じて子供からご年配の方までに人生の愉しみを体験してもらう。

「どういう価値を目指しているか」

●企業理念とVISION

何の為に働くのか?
自分のを

のか?

企業理念
全ての社員が自らの行動で誇り
を持った幸せな人生を実現する。

VISION
全社員が働く事を通じて人間性知能を磨き実践し地域社会に貢献することで無く
てはならない企業となる。そして、より良い地域社会を次世代につなげていく。

●使命

世間善し・・・良い人間を創ることが社会を良くしていける。

売り手善し・・・仲間の人間性を深く洞察し、全体の調和を創造する為に自分の役割を弁えて行動する。
買い手善し・・・お客様の立場に立ち『分かりやすく、親切、ていねい』を信念に寄り添って一緒に問題解決し、満足よりも感動される関係を追求する。

→売り手（社員）と買い手（顧客）と世間（社会）の関係性は並立ではなく、中心に世間（社会）善しがあると定めます。仕事をする際に仲間と顧客に真摯に向き合うことで、思い遣りや調和、決断、意思を貫く、深く内省するなどという人間力（人間性知能）が鍛錬され発達し、結果良い人間となること（人づくり）が世間善しであると考えます。良い人間が関わる人々に良い影響を与えると、社会を良くしていけると考えます。

●社員重視

弊社は事業内容は人づくりであり、業務内容がクルマのお困りごとを解決することで地域の方々に信頼を届けると定めています。良い人間をつくることを事業の中心にしています。人間的な成長には体験や教養、知識の習得や修養など発達していくには時間が掛かりますが、人の成長を一番の目的としています。

●顧客重視

2005年の自動車メンテナンスを始めてから現在に至るまで一貫してお客様の立場に立ち、寄り添い対等な関係が続けてきました。困った時に直ぐ顔が浮かぶ存在で在りたい。その為に店舗から半径4キロメートルを商圈と定めて、商圈内に信頼をして自動車に関わるサービス全般を任せて頂ける関係性を構築するための入口として『車検』を受けて頂けるお客様数にこだわってきました。車検を受けて頂ければ、困った時に連絡が来るからです。その際に直ぐに駆けつけれる距離が4キロメートルであり、現在では宝塚のガソリンスタンドだけで年間1,200人の車検をお任せ頂いています。

●社会重視

先代社長の時代から続いていることが、私たちの取り組みに関わる方々へ体験報告やベンチマーキングとして届けてきました。お伝えしている内容は手法から在り方へと変化してきていますが、私たちの取り組みを発信し続けることが誰かのお役に立てると信じています。自分たちが大切にしている考え方、生き方をひとりでも多くの方に届けたい。たとえ小さな影響だったとしても、世の中を良くしていけると信じています。

●私たちらしさ

先代社長の口癖は『人生の可能性は無限大であり、挑戦する』でした。そして、小さなガソリンスタンドでも成果を出して業界に光を届けたいとも常々口にして実践していました。創業から現在に至るまでブレずにこの2つの精神は引き継がれてきています。そして、企業も個人もなぜ存在するのかという存在理由を定めて、未来を先に決めて今を精一杯生ききる。『願ったことしか叶わない』、『やりたいことやろうや』が現社長の口癖です。その為に大切なお客様や仲間と真摯に向き合い、体験を重ねて成長していています。まだまだ、発展途上の段階ですが私たちが『芯』を持ち事業活動を通じて成長していくことで必ず世の中のお役に立てると信じています。挑戦し続ける。決して諦めない。これが私たちらしさです。

「社員の働きがいを高めるための取り組み」

- 社員の働きがいを高めるには、①顧客との関係性②仲間との関係性③自分自身への向き合い方という3つの要素においてそれぞれの質を上げる取り組みを日々の活動に落とし込んでいます。

① 顧客との関係性

弊社の事業内容は『人づくり』であり、最大の商品が社員の『人柄』であると定めています。現在では価格が安いから選ばれるのではなく、あなたから買いたい・相談したいと言って頂ける関係性を構築しています。日々の業務において顧客の期待を上回る説明や対応を実践して社員全員で共有しています。2005年からブレずに『分かりやすく、親切、ていねい』という信念を基に対応を重ねて文化となっています。また、満足よりも感動をして頂ける対応を目指して日々業務を遂行しています。

② 仲間との関係性

日々の業務を遂行するにあたり、弊社の業務内容は一人で完結することは無く、必ず仲間が複数人関わります。

協力して業務を行う際に仲間同士の伝達、バックアップ、勇気づけなど仲間を思い遣る風土が顧客への商品・サービスの質の向上にもつながります。その為に仲間一人一人がどういう価値観、思考、人柄なのかを相互に理解する必要があり、さまざまな社内イベントを計画、実行しています。

1年毎・・・経営指針発表会、立命宣言の作成・共有、外部ベンチマーキング宿泊研修、社員旅行、全社員家族BBQ、新入社員歓迎日帰り旅行、西宮神社参拝、社長と幹部面談、お客様感謝祭

3か月毎・・・幹部と社員個別面談、四半期検証全社員会議、中堅社員研修、幹部社員研修

毎月・・・幹部会議2回/月、全社員会議

毎日・・・2店舗同時朝礼でのスピーチ、清掃

不定期・・・外部研修、新入社員研修、内定者研修、新卒採用イベント

毎月の全社員会議において、幹部から人間力を高める研修として会社が大切にしている考え方を取り上げてグループ毎に対話・発表をしています。また別の幹部からは自動車の技術的な講習も毎月行っています。また、四半期検証会議や外部研修を受講した後にA4の紙1枚に自分が何を感じてどう活かしていくのかというテーマで手書きで記入し全社員のLINEグループに写真を撮り即座に共有しています。また、それぞれの社内会議やイベントの実行責任を全社員が交代で担い懇親会や旅行などのイベントの企画立案と実行リーダーを担っています。社内で連携不足を感じたり、クレームが起きた瞬間に全社員LINEグループに報告し状況の共有と、本質的な問題点はどこにあるのか？と解決するには？という問題提起を行い自分事で考える風土を創っています。最後に特徴的な取り組みとして、毎朝の朝礼でのスピーチでは2店舗をZOOMで繋ぎ同時刻に行っています。毎月の目標数字の達成進捗確認と本日の業務の流れの確認の後に毎日2人がスピーチをします。テーマは会社が大切にしている考え方や経営指針書の個別方針、立命宣言の中から取り上げて行っています。このスピーチは話す訓練でなく、聞く訓練であり、仲間の価値観や考え方、人柄を深く知ることを重視しています。その後の清掃も全社員一斉に行いますが、どこを誰が清掃するのかを敢えて決めていません。それは、清掃する目的は人間的な成長（人間力の開発）であり、仲間の動きを見て同じ人が毎日トイレ掃除をする

のではなく、代わって自分からやるという思い遣りやどこが汚れているのかを発見して自分で（清掃）解決する訓練です。このさまざまな取り組みは仲間同士の間性を深く互いに知る、認め合う、改善するべきところは言い合える、安心して自分らしく働ける環境の土台となっています。

③ 自分自身への向き合い方

毎年経営指針発表会のタイミングで全社員が立命宣言を作成し、経営指針書に挿入したり、2店舗の事務所の壁に張り出して共有しています。立命宣言とは、社員一人一人が自分自身の幸せをは何なのか？働くことでその幸せをどう実現するのか？死ぬまでに必ず達成する10個の目標、会社の使命である三方善しについて自分はどの行動していくのか？を記入しています。社員の働きがい＝やりがいを高めるには、どう生きるのか？という生きがいを自分自身で深く省察し定めて仲間に共有（宣言）することが大切だと考えています。その自分自身の人生を生き切る為に顧客と仲間と真摯に向き合い、時には困難な問題にも立ち向かいながら日々を精一杯前のめりに生きることだと信じています。

立命宣言

氏名 谷家 誠

- あなたは何の為に働くのか？仕事を通じて、どんな人生を実現させようとしていますか？

仕事を通じて自分自身を成長させ、自分に関わる全ての人を幸せにする事で次世代の社会を良くする。

- あなたにとっての幸せとは何ですか？

自分の子供達が人間的に成長して次々世代の社会を良くする事を宣言に出来る事で自分自身の存在意義が実感出来ること。

- その幸せを実現するにはどうすればいいのでしょうか？

自分自身が信頼され、目標に存する人に存する。
その為に知識、教養を身に付けた上で、嘘やゴマかしを言わずカッコいい生き様を見せる。

「地域や社会への貢献について実践していること」

- 今私たちが実践していること

地域や社会への一番の貢献は良い人間を一人でも多くつくるとのことだと思っています。その為に事業を行っています。良い人間が良い地域や社会実現できると信じているからです。そして、微力ながら私たちが日々実践している人づくりの取り組みや考え方を世間へ体験報告という形で実行しています。この1年間で現社長が所属している経営者団体、業界団体、取引先などで合計10回体験報告をさせて頂きました。また、新卒採用に際し大学のキャリアセンターを訪問して弊社の大切にしている考え方を職員に伝えたところ、感動して頂き大学3回生に90分授業をしたこともあります。テーマは『働くとは？生きるとは？』です。社内だけでなく、今の私たちの実力が及ぼせる範囲内ですが誇りを持って私たちの信念をお伝えすることで、少しでも誰かのお役に立てているということが喜びとなっています。

- これから実践すること

2023年に新店舗の開店を計画してまして、宝塚市内新車の軽キャンピングカーを中心とした販売店で、クルマを入りに市内の事業者をつないで里山地区で定期的にイベントを開催します。『食』をテーマに市内のカ

フエ、ケーキ屋さん、無農薬野菜の栽培・販売業者と協力してキャンプ料理教室や子供に安心して食べてもらえる食材・調理法講座、お年寄りから宝塚の歴史を語るコーナー、子供達を中心とした農業体験コーナーなど子供からお年寄りまで集い、人生を愉しむ体験の提供を通じて本来日本人が大切にしてきて和する価値観を広めていく場を弊社がリーダーシップを取り進めています。また、同じ志の日本中の事業者とも提携し足し算ではなく、掛け算で世の中に私たちが求めている価値観を広げていきます。

差出人: 宮平 崇/Dreams Inc. <miyahira@popcorn-papa.com>
送信日時: 2023年1月18日水曜日 1:47
宛先: adachi.ttl@nifty.com
件名: Re: 社是、社訓等調査のご協力をお願い (日本自治集団)

20

安達さま

いつもありがとうございます！！
返信遅くなり申し訳ありません。

アンケートの答えを提出いたします。

【ご質問事項】

1 参加団体名

(株Dreams)

2 代表、責任者、経営者の方のお名前

(宮平崇 ミヤヒラタカシ)

3 団体の構成人数(おおよその人数でかまいません)

(48)名

4 団体の設立時期(創業時期)

(2005)年(6)月ころ

5 我が国の伝統文化慣習に由来する、社是、社訓、経営理念、経営哲学、運営方針その他団体の規範(ルール)を

明文化しておられますか。明文化しておられる方は、その文書の名前・内容・作成時期を回答してください。

(明文化している ・ 明文化していない)

名前(経営理念)

内容(ワクワク、シゴトを愉しみ、関わる全ての人を HAPPYに)

作成時期(2017)年(1)月ころ

6 5で、明文化しておられない方は、我が国の伝統文化慣習との関係で、どのような価値観・考え方に基づいて団体を

運営・経営しておられますか。できるだけ簡潔、具体的にお答えいただけますと幸いです。

()

7 5・6でご回答いただいた団体規範・価値観・考え方は、何に由来していますか。元となった体験、人との出会い、

読んだ書籍や文書、共感した言葉や座右の銘など、きっかけとなったものを教えてください。

(「日本でいちばん大切にしたい会社」で出逢った会社の影響

自分の実体験…仕事は楽しいもの！)

よろしくお願いします！！

宮平

2023年1月9日(月) 16:43 <adachi.ttl@nifty.com>:

民草の和をつなぐ会 大阪 代表 宮平 崇 様

(日本自治集団 参加団体 各位にお送りしております。)

いつも大変お世話になっております。

さて、昨月の日本自治集団の総会において「グローバリズムの浸潤を抑止し、我が国の文化・風土・伝統的価値観の再生を推進」という戦略目標が決定され、憲法規範部会は、「集団内秩序の調査」事業を行うことが決定しました。

この事業は、集団内の自律的規範(憲法)を作成するための第一歩として、参加団体の皆様がどのような「団体規範(団体のルール)」や「価値観」に基づき運営・経営をされているかを調査することから始めようとするものです。

参加団体の皆様が鋭意取り組んでおられる具体的な実践の中に、共通するものや、固有のものなど知見の集積を図りたいと考えております。

そこでお忙しいところ恐縮ですが、以下のご質問用紙にご回答いただきたく存じます。

1月31日(月)までにご回答いただけると幸いです。

差出人: おかもとしげあき <sousei.tahara@gmail.com>
送信日時: 2023年1月10日火曜日 11:13
宛先: adachi.ttl@nifty.com
件名: Re: 社是、社訓等調査のご協力をお願い（日本自治集団）



安達法律事務所 安達悠司様

(有)新鮮組:岡本

社是、社訓等調査の質問回答について

- 1.(有)新鮮組
- 2.岡本重明
- 3.10名
- 4.平成5年3月
- 5.明文化していない

よろしく願いいたします。

2023年1月9日(月) 16:47 <adachi.ttl@nifty.com>:

農業生産法人 有限会社新鮮組 取締役社長 岡本 重明 様

(日本自治集団 参加団体 各位にお送りしております。)

いつも大変お世話になっております。

さて、昨月の日本自治集団の総会において「グローバリズムの浸潤を抑止し、我が国の文化・風土・伝統的価値観の再生を推進」という戦略目標が決定され、憲法規範部会は、「集団内秩序の調査」事業を行うことが決定しました。

この事業は、集団内の自律的規範(憲法)を作成するための第一歩として、参加団体の皆様がどのような「団体規範(団体のルール)」や「価値観」に基づき運営・経営をされているかを調査することから始めようとするものです。

参加団体の皆様が鋭意取り組んでおられる具体的な実践の中に、共通するものや、固有のものなど知見の集積を図りたいと考えております。

そこでお忙しいところ恐縮ですが、以下のご質問用紙にご回答いただきたく存じます。

1月31日(月)までにご回答いただけると幸いです。

憲法部会アンケート

団体名 ひの心を継ぐ会

代表 三浦 夏南

構成人数 約 30 名

設立時期 平成 29 年 7 月 2 日

明文化された規範

【ひの会綱領】

- 一、私達は明德を明らかにします。
- 一、私達は国家の鎮護となります。
- 一、私達は大和世界を建設します。

【信条】

なつかしさ

清^{すが}々しさ

厳^{いび}しさ

【「ひの会」の生活信条】

- 一、私達は、心は高く生活は低くしたいものです。
現在の世の中の平均の生活程度以上になることをつとめましょう。
- 一、私達は、世の報酬以上の努力をいたしたいものです。
出来るだけ奉仕の分野を持ちたいものです。これが世の中のプラスになってゆくのです。
- 一、私達は、人に花を持たせたいものです。
大和世界はこうして開けます。

【愛媛師友会の歌】

- 一、嗚呼石鎚の雪の峰 内海瀬戸の春霞
 肱の川瀬の水清く 神泉永久に湧くところ
 天地の正気あつまりて 人傑ここに群れ出づる
- 二、人類ありて幾年ぞ 聖賢幾ど道説けど
 権をもとめて覇を競い 名物の欲の闇深く
 澆季分裂斗争の 悪鬼羅刹の修羅の場
- 三、卑怯なる者皆去れと 叫ぶ赤旗の革命歌
 天に誇示せるロケットは よし太陽を廻るとも
 踏みにじられし民草は 訴え述ぶる術もなし
- 四、天人俱に許さざる 世は暗黒の淵に泣く
 是非の両頭截断し 一剣寒し千早城
 「何時か誰か」のその我と ここ南海の伊予に起つ
- 五、日の御光りを仰ぎつつ 結びと愛の旗印
 妖氛怪霧閉すとも 大和世界の建設に
 我等同志の行くところ 緑の大地よみがえる

竹葉秀雄先生 御歌

浮き脂 くらげなす世に 国固め 天の瓊茅 執り起つは誰そ
(教育委員として起られたときに詠まれた)

ひの心を継ぐ会は、昭和三十三年に発足した愛媛県師友会ひの会の後継団体であるため、ひの会から明文化した規範を引き継いでいる。明確な作成時期は不明であるが、ひの会の発足した昭和三十三年以後である。

作成者は安岡正篤先生の高弟、愛媛の先哲竹葉秀雄先生である。

竹葉秀雄先生は明治生まれの方で、戦前から農本自治の実践を自らの村で行い、全国の青年だけでなく、海外の有志までもが、愛媛県の田舎である三間町に集まって来たという。その教育は文武農三位一体の理想的教育であり、吉田松陰先生の松下村塾にちなんで、三間村塾と呼ばれていた。

戦後は愛媛県の教育委員長に就任し、命を賭して日教組の解体と教育の正常化を全国に先駆けて断行し、愛媛県師友会ひの会を開いて、愛媛県の多くの人士を教導された。詳しくはホームページに書いてある。

差出人: 小野 学 <onomanabu@gmail.com>
送信日時: 2023年1月21日土曜日 11:21
宛先: adachi.ttl@nifty.com
件名: Re: 社是、社訓等調査のご協力をお願い (日本自治集団)

29

安達法律事務所
弁護士 安達 悠司様

いつもお世話になります。
本件、趣旨ご期待に沿うものではないかと思いますが、回答致します。

【ご質問事項】

1 参加団体名

(有限会社アンシャンテ)

2 代表、責任者、経営者の方のお名前

(小野 学)

3 団体の構成人数(おおよその人数でかまいません)

(1)名

4 団体の設立時期(創業時期)

(2003)年(5)月ころ

5 我が国の伝統文化慣習に由来する、社是、社訓、経営理念、経営哲学、運営方針その他団体の規範(ルール)を

明文化しておられますか。明文化しておられる方は、その文書の名前・内容・作成時期を回答してください。

(明文化している ・ 明文化していない)

⇒「我が国の伝統文化慣習に由来する」ものではありませんが、自ら戒めるための掟はあります。

名前()

内容(「これはしない、避けたい 10ヶ条」)

1. 生活の為、食べる為に働くこと
2. 顧客の為にならない自分の為のマーケティングや営業、コンサルティング

3. 予実管理、目標管理
4. 量・規模拡大の目的化
5. 株主、株価対策
6. 従業員雇用、社内会議、社内政治
7. 通勤。専用の事務所を持つこと
8. 生殺与奪を特定の誰かに握られること
9. 自分の仕事や勤務地を誰かに決められること、
人事権を誰かに握られること
10. 「稽古したい」「この本を読みたい」「あそこへ行きたい」「これを食べたい」などを我慢すること

作成時期(2017)年(6)月ころ

6 5で、明文化しておられない方は、我が国の伝統文化慣習との関係で、どのような価値観・考え方に基づいて団体を

運営・経営しておられますか。できるだけ簡潔、具体的にお答えいただけますと幸いです。

()

7 5・6でご回答いただいた団体規範・価値観・考え方は、何に由来していますか。元となった体験、人の出会い、

読んだ書籍や文書、共感した言葉や座右の銘など、きっかけとなったものを教えてください。

(・18年間のビジネスパーソン、5年間の東証一部上場企業でのサラリーマン社長、現6年目のオーナー社長等ビジネス経験

・グロービス経営大学院、グロービスマネジメントスクール(経営戦略、マーケティング担当)での講師経験

・年365冊(18年以上継続中)の読書

・35年間の武道稽古経験、特に直近6年間は荒谷先生ご指導による荒谷流武道の研鑽

などによるものかと)

有限会社アンシャンテ / 一燈館株式会社 代表取締役
グロービス経営大学院 准教授

小野 学

事務所所在地 〒270-2223 千葉県松戸市秋山3丁目2番地の2

PC MAIL onomanabu@gmail.com MAIL2 manabu.ono.2007@globis.ac.jp

宅建業者免許証番号 千葉県知事(2)第17238号

●コーポレートサイト <https://www.onomanabu.com/>

- 一燈館合気道場 <http://onomanabu.wixsite.com/aikido>
- グロービス経営大学院(MBA)経営戦略・マーケティング講師
 - ・2023年1月期東京校リアルクラス開講中
 - ・2023年4月期東京校リアルクラス受付中
- クラシック演奏者派遣 <http://enchante-music.net/>

2023年1月9日(月) 16:49 <adachi.ttl@nifty.com>:

有限会社アンシャンテ 代表取締役 小野 学 様

(日本自治集団 参加団体 各位にお送りしております。)

いつも大変お世話になっております。

さて、昨月の日本自治集団の総会において「グローバリズムの浸潤を抑止し、我が国の文化・風土・伝統的価値観の再生を推進」という戦略目標が決定され、憲法規範部会は、「集団内秩序の調査」事業を行うことが決定しました。

この事業は、集団内の自律的規範(憲法)を作成するための第一歩として、参加団体の皆様がどのような「団体規範(団体のルール)」や「価値観」に基づき運営・経営をされていらっしゃるかを調査することから始めようとするものです。

参加団体の皆様が鋭意取り組んでおられる具体的な実践の中に、共通するものや、固有のものなど知見の集積を図りたいと考えております。

そこでお忙しいところ恐縮ですが、以下のご質問用紙にご回答いただきたく存じます。

1月31日(月)までにご回答いただけると幸いです。

何卒よろしくお願い申し上げます。

記

【ご質問事項】

1 参加団体名

()

差出人: s.nagashima@togethercoltd.com
送信日時: 2023年1月10日火曜日 20:34
宛先: adachi.ttl@nifty.com
件名: RE: 社是、社訓等調査のご協力をお願い（日本自治集団）

30

安達法律事務所 安達悠司様

おつかれさまです。下記回答致します。
(メールでの回答不可の場合、ご連絡ください。)

記

【ご質問事項】

- 1 参加団体名
(有限会社 Together)
- 2 代表、責任者、経営者の方のお名前
(長島茂太郎)
- 3 団体の構成人数（おおよその人数でかまいません）
(2) 名
- 4 団体の設立時期（創業時期）
(平成18) 年 (3) 月ころ
- 5 我が国の伝統文化慣習に由来する、社是、社訓、経営理念、経営哲学、運営方針その他団体の規範（ルール）を

明文化しておられますか。明文化しておられる方は、その文書の名前・内容・作成時期を回答してください。

(明文化している)
名前 (社是)
内容 (愛・喜び・感謝)
作成時期 (平成18) 年 (3) 月ころ

6 5で、明文化しておられない方は、我が国の伝統文化慣習との関係で、どのような価値観・考え方に基
づいて団体を

運営・経営しておられますか。できるだけ簡潔、具体的にお答えいただけますと幸いです。

()
7 5・6でご回答いただいた団体規範・価値観・考え方は、何に由来していますか。元となった体験、人
との出会い、
読んだ書籍や文書、共感した言葉や座右の銘など、きっかけとなったものを教えてください。

- (1. 人生 50 年の経験により自分にとって、ひいては人間にとって何が大切かを考えた。
2. 会社の目的に「広く社会に寄与するための各種情報の収集、分析および情報の提供、広報」を掲げた。
3. きっかけではないが、おやじさん(荒谷卓)の「サムライ精神を復活せよ！ - 宇宙の屋根の下に共に生
きる社会を創る」が
印象深い。)

以上

////////////////////////////////////

有限会社 Together

取締役 長島 茂太郎

〒179-0072

東京都練馬区光が丘2丁目10番5-1403号

E-mail: s.nagashima@togethercoltd.com

Mobile: 090-4015-1622

<https://togethercoltd.com/>

<https://www.youtube.com/user/togethercoltd>

////////////////////////////////////